



鹿児島県警察におけるワークライフバランス等の推進のための行動計画に基づく実施状況の公表〈令和4年度〉



～女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第19条第6項に基づく実施状況の公表～
～次世代育成支援対策推進法第19条第5項に基づく実施状況の公表～

職員のワークライフバランス等の推進目標に対する実績

1 子育てとの両立支援制度の活用

項目	目標	進捗状況	
		R3年度	R4年度
男性職員の出産補助休暇 取得者数割合	100%	93.7%	99.5%
男性職員の育児参加休暇 取得者数割合	100%	76%	97.6% ※R5.5.1現在（暫定値）
男性職員の育児休業 取得者数割合	30%	9.5%	17.7%



「両立支援面談」を実施しています



相談

助言・指導



2 年次有給休暇等の取得

項目	目標	進捗状況	
		R3年	R4年
年次有給休暇取得日数 10日以上	100%	67%	99.7%
夏季特別休暇取得日数 5日	100%	99.9%	99.9%



女性職員の活躍のための推進目標に対する実績

項目	目標	進捗状況	
		R4.4.1現在	R5.4.1現在
警察官に占める女性警察官 の割合	12% (R8.4.1時点)	10.2%	10.5%

取組状況

働き方改革

- ・ リモートによる会議や研修会を実施し、業務の合理化・効率化の促進
- ・ 時差出勤の要件撤廃や勤務時間の割り振り変更制度等による柔軟な働き方の推進



子育てや介護等と両立して活躍できるための改革

- ・ 両立支援面談制度により、幹部による両立支援に特化した面談を実施し、男性職員の家庭への関わりを促進
- ・ 育児休業復帰支援セミナーをリモート開催（自宅受講）し、不安の解消や円滑な職場復帰支援を実施

女性の活躍促進

- ・ 白バイの運転技術の向上やサイバー犯罪捜査、システム開発技術の習得など、職員の希望や特性に応じた専門性の高い研修へ参加し、ロールモデルとなるエキスパートを育成
- ・ 女性の意見を反映した女性仮眠室や女性トイレ等の整備、拡大

